

地域おこし協力隊 ひらた通信

執筆・デザイン・編集：酒田市地域おこし協力隊 内藤 小容子^{さよこ}【平田地域・東陽地区拠点】

柿渋染め/塗り体験会 ～まずは地区内のみなさんと楽しく実験！～



いろいろな布を染めてみっがの！



木製の椅子や箱を塗ってみっがの！



プロジェクトメンバーの信治さんが唐竹で作ってくださった物干し竿“やんべ”（いい塩梅）だの～

地域のみなさんと立ち上げた「庄内^{シブガキ}隊プロジェクト」では、放置/間引きされた柿の実を活用した“柿渋”（天然の塗料/染料）づくりを核に、地域おこしを実践しています。

昨年夏にプロジェクトメンバーのみなさんが仕込み、“けもけも”し続けて完成した柿渋。この柿渋で、まずは地区内のみなさんと一緒に“とにかくやってみっがの！”と実験するため、6/14（火）に「柿渋染め/塗り体験会」を開催しました。

参加者 14 名がそれぞれにいろいろな素材を持ち寄り、柿渋で染めたり塗ったりと試行錯誤。しばらく柿渋独特の臭いが残るという課題はありますが、素材によって色の出方が異なったり、染めて干すときに使ったステンレス（鉄を含む）の洗濯バサミと反応して黒く変色したり、布に張りが出たりと、さまざまな発見がありました。洗濯をしても色落ちしないどころか、時間が経つとまた少し色が濃くなってきているようです。

今後はさらに幅広いみなさんに、柿渋染め/塗り体験や柿渋づくりに参加していただいたり、アイデアを募ったりする取組みを進めていく予定です。どうぞお楽しみに！



反物の地模様が浮き上がった！

素材による染まり方の違いおもしろい～！



「こばいちゃひらた」に出展します！

～柿渋塗りの地産材コースター&脱プラスチック・ストローはいかが？～

「ひらた植木まつり」から装いを新たにして、今年初開催される体験型イベント「こばいちゃひらた」に、庄内 SHIBUGAKI 隊プロジェクトも出展します。防水効果のある柿渋（放置柿を活用）で、地産材コースターと脱プラスチック・ストローを仕上げてみませんか？7/18（月祝）の10～15時に、ひらたタウンセンターでお待ちしています。他にもおもしろそうな企画がもりだくさん！私も楽しみです。イベント全体の詳細は以下 URL もしくは総合支所等にあるチラシをご覧ください。
<https://www.city.sakata.lg.jp/smph/sangyo/mtsuri/kobaichahirata.html>



ため池で“高級食材”「ジュンサイ」をゲット！



～南平田小 自然アドベンチャークラブ～

7/1 (金)、南平田小学校の「自然アドベンチャークラブ」(※)で行われた活動テーマは「ため池で高級食材をゲットしよう!」でした。

舞台は山谷地区にある農業用ため池。お目当ては、ぷるんという食感がおいしい、今が旬の“ジュンサイ”です!

参加した4～6年生10人全員が、この時はじめて“ジュンサイ”というのを知り、最初はピンと来ていなかった様子。しかし「このぐらいの量で何千円もするんだよ」と聞いて、**がぜん目の色が変わりました!**

木船に乗ったり、長靴を泥だらけにしたりしながら、一生懸命ジュンサイの新芽を収穫。その場でさっと湯がいて「いただきます!」。調味料も地元産、マルノー山形(砂越)の柿酢ポン酢(庄内柿の柿酢使用)をチョイス。

「ぷるぷるしていておいしい!」という子もいれば、はじめての食感にやや顔をしかめる子も。ちょっと大人の味だったかもしれませんが、10年後20年後には感じ方が変わるかもしれません。そのとき郷土の風土がこんな食材を育てていたことを思い出してくれるとうれしいです。

栽培ものが有名なジュンサイですが、実は庄内地方の農業用ため池にもよく自生していたようです。しかし、外来種アメリカザリガニが侵入すると他の水草とともに根絶やしにされてしまうのをご存じですか?

楽しみながらのアドベンチャーでしたが、アメリカザリガニの脅威や飼う時の注意(絶対に逃がさず最後まで!)についてもしっかり学びました。

今回の活動ができたのも、この池がよい環境で残されているからこそ。管理者の方には頭が下がります。

クラブ活動でジュンサイ採りをするのを快諾してくださったため池管理者の方、木船を貸し出してくださった八幡地域の大沢コミュニティ振興会にこの場をお借りして御礼申し上げます。もっけでした!

(※) NPO 法人ひらた里山の会からのお声がけでコーディネートさせてもらうようになり、鳥海山・飛島ジオパーク推進協議会の長船研究員と一緒に年間活動プログラムを考えています。



子どもたちに配った学習用教材(環境省制作)

■さよぼーの想い(編集後記に代えて)

6/17(金)、東陽地区中里集落の「虫送り」に用いる“ほうぎ”作りを再現していただきました。こちら動画も編集してYouTubeにアップする予定ですが、他にも発信したい内容が渋滞している状態で、取材にご協力いただいた方々には申し訳なく思っています。もっけです…。

今年は東陽地区の「川まつり」の企画にも関わる機会をいただきました。私一人の馬力は小さく、周りの方々をやきもきさしてしまうことも多いかと思いますが、よそ者でも地域の大切な行事と一緒に作らせてもらっていること、ありがたううれしい限りです。

